

フォーラム特集第2弾 6/23 県北教育事務所管内 「地域とともにある学校づくり推進フォーラム」



【藤嶋茂美氏からの助言より】

◇仁左平小の取組から、参考にしたいと思った取組をまとめると以下の3点。

- ①導入に至るプロセスがとても理想的。
 - ・いきなり第1回学校運営協議会を開催すると、理解不足のために混乱を招く。
- ②導入の目的意識が明確である。
 - ・子供の強み、弱みをとらえて、導入の目的を明確にしている。
 - ・目的意識を明確にすることで、その後の充実につながる。
- ③従来の組織や活動をいかしている。
 - ・今までの活動をいかして、ボランティア募集や広報活動に無理なく取り組んでいるのがよい。

【事例発表について】

二戸市立仁左平小学校の藤澤周一副校長先生から、「子どもたちに夢と希望、そして、あこがれを！『仁左平コミュニティ・スクール』」と題して、学校運営協議会設立までの準備をいかしたコミュニティ・スクールの取組について発表いただきました。

仁左平小では、令和元年度末から、職員会議、PTA 役員会、学校評議員会、地区別懇談会を通して、関係者の理解を得るとともに、準備委員会を設けて、令和3年度の学校運営協議会設置というステップを踏んでいきました。

現在、PTA の組織や取組に地域住民も巻き込みながら仁左平小ならではのコミュニティ・スクールを進めています。

仁左平小をはじめ、二戸市のコミュニティ・スクールの取組については、「広報にのへ」2021年4月1日号にも掲載されておりますので、ぜひご覧ください。

【講評・講話について】

八幡平市教育委員会事務局総務課社会教育指導員兼 CS アドバイザーの藤嶋茂美氏から、講評及び講話をいただきました。藤嶋氏は、平成30年度及び令和元年度の2年間、八幡平市立寄木小学校の校長として、コミュニティ・スクールとなったばかりの学校運営をリードなさってきました。

当日は、その当時の経験や八幡平市内の全学校の学校運営協議会を視察して見えてきた成果や課題等にも触れながら、講評、講話をいただきました。

藤嶋氏には、盛岡教育事務所のフォーラムにおいても発表いただきましたし、7/6の沿岸南部教育事務所のフォーラムでも講評、講話をいただきました。また、8/6に推進センターで行われる「学校と地域の連携・協働研修会～地域とともにある学校を目指して～」でも、助言いただきますし、8/19の宮古教育事務所のフォーラムでも講評・講演をいただく予定です。

